

保証書

品名	蒸し器
型式	※
お買上日	※ 年 月 日
保証期間	1年
お客様の住所	※
お名前	※
販売店名住所	※

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から左記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品とこの保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

CHUBU

株式会社 中部コーポレーション

●お客様窓口 TEL0594(32)1131

(本社受注センター)

〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

※必ず各欄をご記入下さい。(型式欄には、本体の銘板にある型式をご記入ください)

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店にて無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、修理に際して本書をご持参ご提示ください。
なお、離島および遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
 - 指定外の燃料の使用、燃料の供給事情による故障および損傷。
 - ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
 - 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - 正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。(消耗部品とは蛍光灯、グローランプなど。)
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社お客様窓口にお問い合わせください。

●修理メモ

--

CHUBU

株式会社 中部コーポレーション

●お客様窓口 TEL0594 (32) 1131

(本社受注センター)

〒511-0944 三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

フード機器事業部 商品開発室

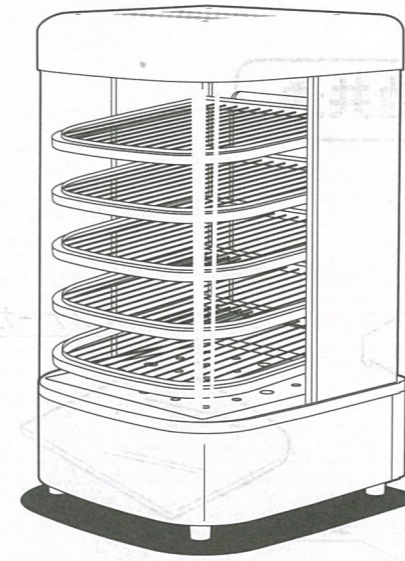
TEL 0594 (32) 2802 (ダイヤルイン)

FAX 0594 (32) 1115

東京営業所 / TEL 03 (3633) 9501 大坂営業所 / TEL 06 (6788) 2251

中部営業所 / TEL 0594 (32) 1130 福岡営業所 / TEL 092 (474) 1312

CHUBU



要返却

取扱説明書 (保証書付)

蒸し器

型式 FMH01A その他共通

この度は「蒸し器」をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
最終ページに保証書がついておりますので、大切に保管してください。

もくじ

1. 各部の名称	2
2. 安全について	3
2-1 安全上のご注意	3
2-2 取扱い上のお願ひ	4
3. 使用方法	6
3-1 使用前の準備	6
3-2 まんじゅうの補充	7
4. お手入れのしかた	8
4-1 水の交換	8
4-2 毎日のお手入れ	8
4-3 月に1回のお手入れ	10
5. 保管のしかた	11
6. 困った時は	12
6-1 エラー表示が出た場合	12
6-2 蛍光灯がつかない場合	13
6-3 その他の困った時は	14
7. 仕様書	15
8. アフターサービス	15

総合レンタルショップ
なんでもあるある
 レンタル
R&R
 レンタル尾道
 ☎0120-20-3070
 尾道市高須町4788-15
 ☎(0848)20-3270 ☎(0848)20-3272

株式会社 中部コーポレーション

各部の名称

安全について

使用方法

お手入れのしかた

保管のしかた

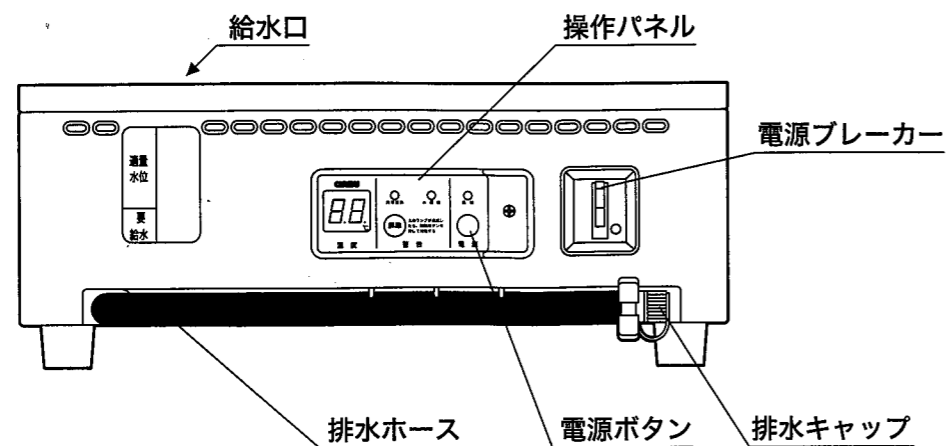
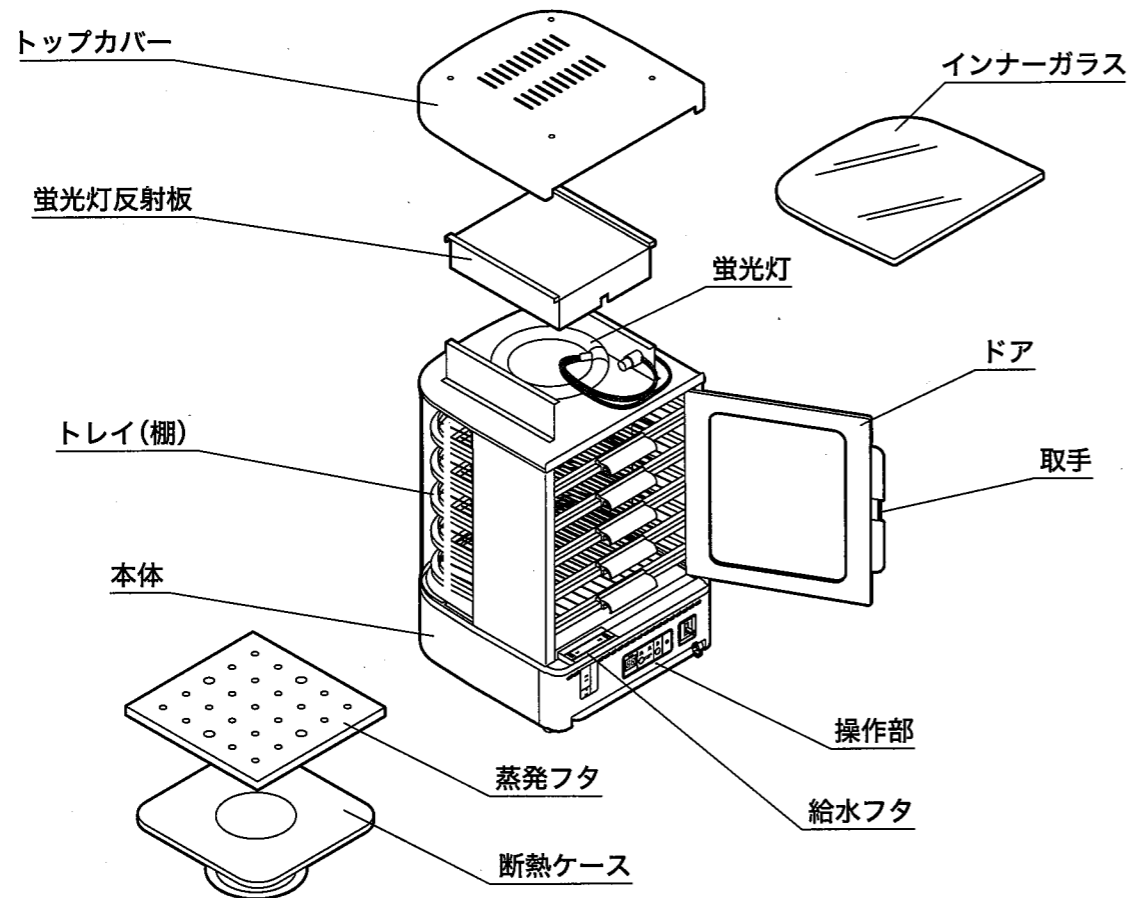
困った時は

仕様書

アフターサービス

1. 各部の名称

FMH01A その他共通



2. 安全について

2-1 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」と「取扱い上のお願い」をよくお読みの上、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。また本取扱説明書では注意事項を記載する上で、その危険の程度から「警告」及び「注意」の2つに分けて示しています。

	警告	誤った取扱いをしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取扱いをしたとき、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△は、注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中に描かれています。 左図の場合は「感電注意」を示します。
	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中に描かれています。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中に描かれています。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください

警告	
	修理技術者以外の方は、絶対に改造、分解をおこなわないでください。 ⇒不完全な修理等は、火災、感電、けがの原因になります。修理等は、お買い上げ先かサービス窓口までご連絡ください。
	ぬれた手で、電源プラグに触ったり、スイッチを操作したり、蛍光灯等の交換をしないでください。 ⇒感電の恐れがあります。
	お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 またぬれた手で抜き差しをしないでください。 ⇒感電やけがをすることがあります。
	製品内部の電気部品は、雨水、清掃時の水等でぬれないようにしてください。 また、本体に水をかけたり、水につけたり、水洗いをしないでください。 ⇒感電や、故障の恐れがあります。
	定格 10A 以上のコンセントを単独で使ってください。また、交流 100V 以外では使用しないでください。 ⇒規格を守らないと感電や火災の原因になります。

2. 安全について

⚠ 注意

	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端のプラグを持って抜いてください。 ⇒電源コードを引っ張ると、コードが破損し感電やショートして火災の原因になります。
	延長ケーブルや、タコ足配線、他の器具との分岐コンセントは使用しないでください。 ⇒分岐コンセント部分や配線が異常過熱し、火災の原因になります。
	アースは、ガス管や水道管、電話回線のアース避雷針に接続しないでください。 ⇒感電や火災の恐れがあります。
	漏電遮断機がたびたび作動した場合には、お買い上げ先かサービス窓口にご連絡ください。 ⇒使用を続けると感電や火災の恐れがあります。
	製品が災害等で水没した場合、電気部品、配線は、必ずお買い上げ先かサービス窓口までご連絡ください。 ⇒使用を続けると感電や火災の恐れがあります。
	本体は、蒸し器です。缶、ビン等の容器入り飲料や炭酸飲料等、温めないでください。 ⇒容器が破裂し、けがの恐れがあります。
	本体に、アルコール、シンナー等の溶剤、薬剤は、絶対に入れないでください。 ⇒加熱時に爆発する恐れがあります。
	本体を屋外に設置する場合には、雨、雷等がかからない場所で使用してください。 ⇒雨、雷等で本体がぬれた場合、感電や故障の恐れがあります。
	必ずお店の人が販売してください。 ⇒取扱いを知らないお客様がご使用になると、事故、けが、やけど等をする恐れがあります。
	電源コードを踏みつけたり、押しつけたり、無理にねじまげたり、束ねたり、傷つけたり、破損したり、加工したり、引っ張ったりしないでください。 ⇒感電、ショート、火災の原因になります。
	設置に際しては、食品衛生法を遵守してください。また、JIS基準や業界自主基準に準拠した設置をしてください。 ⇒不完全な設置や違法な設置は、転倒事故、感電、火災、水もれの恐れがあります。
	異常時（本体が異常に熱い、異常音がする等）は、電源スイッチを切り、コンセントからプラグを抜いて、お買い上げ先かサービス窓口にご連絡ください。 ⇒異常なまま使用を続けると、故障、感電、火災等の原因になります。

2-2 取扱い上のお願い

火災・感電・やけど・故障等を防ぐために、ご使用前に必ずお読みください。

■ 使用する場所について

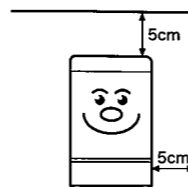
運搬は必ず2人で

1人でおこなうと本体を落とし、けがや本体を破損する恐れがあります。



本体上部、側面は5cm以上のスペースを

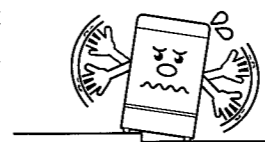
蒸気・熱気により周りの製品に影響をあたえる恐れがあります。



2. 安全について

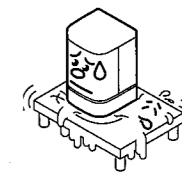
水平な場所に設置する

水平な場所に置かないと、本体が転倒し、けがや本体を破損する恐れがあります。



熱に弱いテーブルや台の上で使用しない

テーブルや台が変色したり、変形したりする原因になります。



■ 使用する前に

本体に水道水以外の水は入れない

故障・悪臭の原因になります。



■ 使用中は

傾けない、動かさない

故障や破損の原因になります。



セルフサービス形式の販売はしない

取扱い方法を知らないお客様がご使用になると、事故、やけど、けが等をする恐れがあります。

使用中、使用直後は持ち運ばない

熱湯がこぼれやけどの原因になります。

■ 使用後は

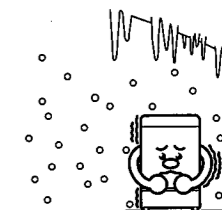
水につけたり、水をかけたりしない また流し台等の水にぬれた場所に置かない

ショート・感電の恐れがあります。



凍結に注意する

凍結の恐れがあるときは、タンク内の水を捨ててください。万一凍結した場合は、完全に溶けてから使用してください。凍結したまま使用すると故障の原因になります。



本体をさかさまにしない

熱湯がこぼれやけどの原因になります。また故障の原因になります。

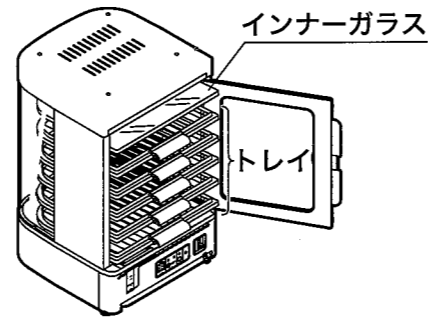


使用中以外は、電源プラグはコンセントから抜いておく
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

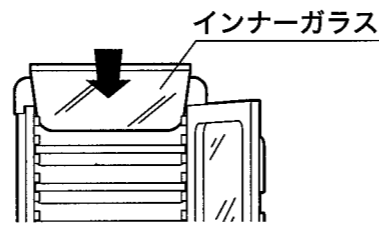
3. 使用方法

3-1 使用前の準備

1. 庫内の清掃をしてください。(「4. お手入れのしかた」参照)



2. インナーガラスを設置してください。
3. トレイを設置してください。

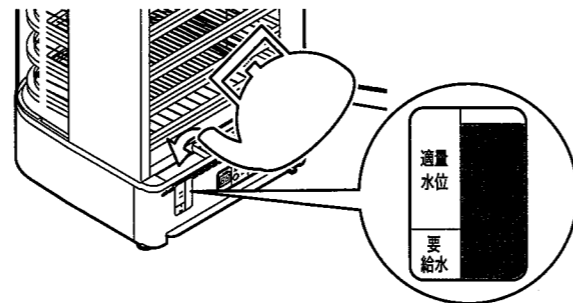


4. 電源コードをコンセントに差し込み、アース線の設置を行なってください。
※コンセントにアース端子がない場合は、お近くの電気店に相談してアース端子を設置してください。

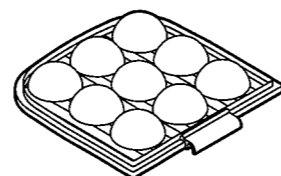
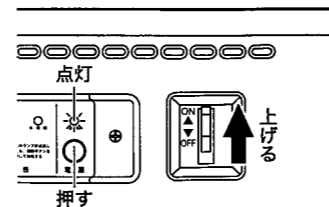


3-2 使用方法

1. 給水口のフタを開けて、水道水を「適量水位」上の方までゆっくり入れてください。
2. 給水口のフタを閉めてください。
※使用中に「要給水」のラインまで水面がきましたら、水を補充する必要があります。



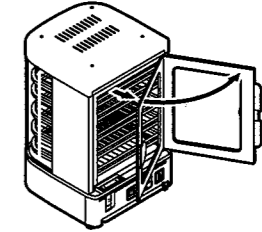
3. 電源ブレイカーを「ON」にし、電源ボタンを押してください。(電源ランプ点灯及び蛍光灯点灯)
4. 庫内の汚れを取るため、1時間以上加熱してから排水を行い、再度新しい水を給水してから使用してください。
5. 庫内温度表示の数値が「80℃」以上になったら、ドアを少し開け蒸気を逃がしてから、トレイをトング等で引き出してください。
6. トレイにまんじゅうをのせたら、トレイを収納しドアを閉めてください。



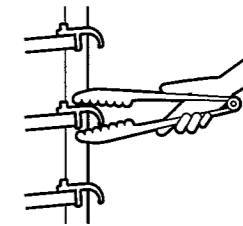
3. 使用方法

3-3 まんじゅうの補充

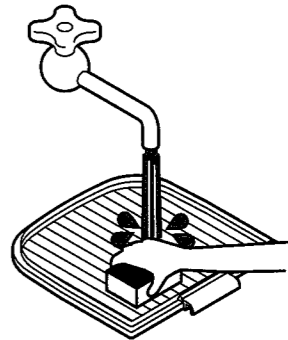
1. 取手を引き、ドアを少し開け蒸気を逃がしてから全開にしてください。



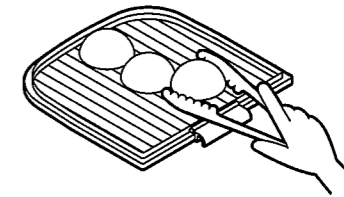
2. まんじゅうがのっていないトレイをトング等でつまんで引き出してください。



3. 引き出したトレイを水洗いしてください。
※洗剤・化学薬品は使用しないでください。



4. トレイの上に新しいまんじゅうを並べたら、トレイを収納しドアを閉めてください。

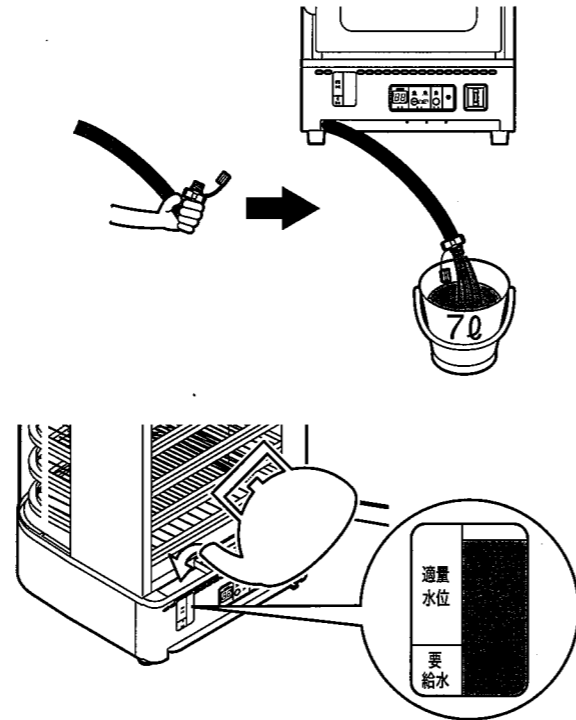


4. お手入れのしかた

4-1 水の交換

1日1回はタンク内の水を全部入れ替えてください。
水を入れ替えないと水道中の「ミネラル分」等が濃縮され庫内のタンク等の内側にこびりつき、故障の原因となります。

1. 電源を切り、電源プラグをコンセントからぬいてください。
2. 7リットル以上入るポリバケツを用意してください。
3. 排水ホースを本体から外してください。
4. 排水口がポリバケツに向いているのを確認し、排水キャップを開けてください。
※排水は、本機停止後40分以上待ってからおこなってください。その時、必ず排水口を上向きに折り曲げてから、排水キャップをゆるめて排水してください。やけどする恐れがあります。万一、やけどをした場合は、冷水で冷やし、医師の診断を受けてください。
5. タンク内の水が全部抜けたら、排水キャップを確実にしめて、ホースを取めてください。
6. 給水口のフタを開けて水道水を「適量水位」上の方までゆっくり入れてください。

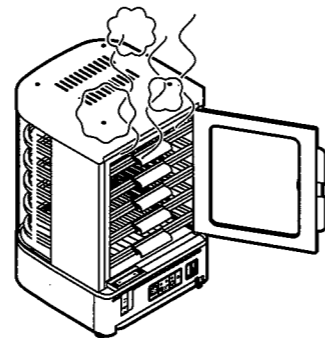


4-2 毎日のお手入れ

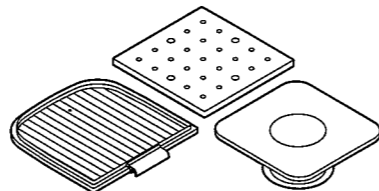
■庫内の掃除

庫内を清潔に保つため、1日1回は庫内の清掃をおこなってください。
庫内のお手入れの際は、洗剤などは絶対に使用しないでください。
部品の劣化や蒸発タンクからお湯があふれる原因になります。

1. 電源を切り、電源プラグをコンセントからぬいてください。
2. 扉を開けたまま10分以上放置して庫内の温度を下げてください。

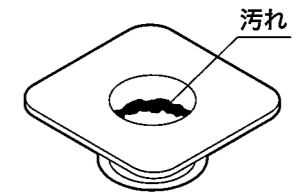


3. 全てのトレイ、蒸発フタ、断熱ケースを取り外してください。

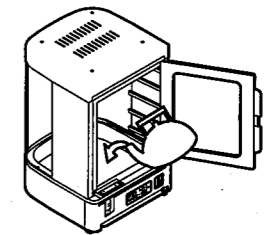


4. お手入れのしかた

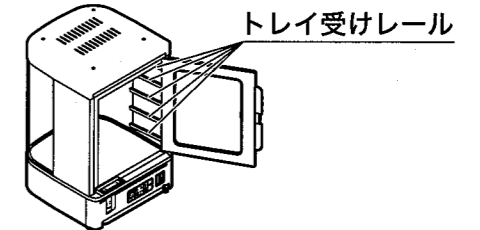
4. 柔らかいスポンジで蒸発フタや断熱ケースを清掃してください。



5. やかん等でタンク内に水を入れて、タンクの汚れを洗い流してください。

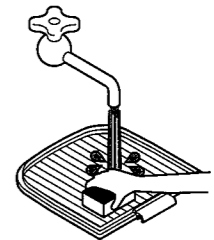


6. トレイ受けレールのすき間の汚れは、歯ブラシ等を使い落としてください。



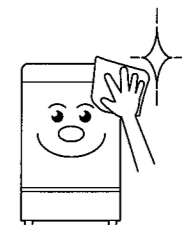
■トレイの掃除

1. トレイはスポンジで水洗いし、乾いたふきんで水を拭いてください。
2. トレイを庫内に戻してください。



■本体外側の掃除

かたく絞ったふきんでドアの外側、本体の外側を拭いてください。



※スプレー洗剤は使用しないでください。



※本体に水をかけたり、水の中につけないでください。



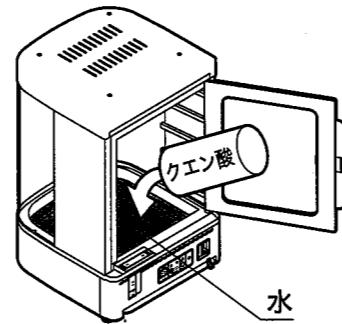
4. お手入れのしかた

4-3 月に1回のお手入れ

■タンク内部のお手入れ

庫内のタンク部に付着した白い汚れは、水に含まれるカルシウム・マグネシウムなどのミネラル分です。人体に害はありませんが、たくさん付着するとヒーターの加熱性能を低下させることがあります。クエン酸を使用して汚れを取り除いてください。

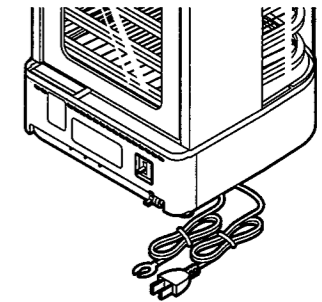
1. 庫内からトレイ (5 個)、蒸発フタ、断熱ケース、インナーガラスを取り出してください。
2. 給水口から「適量水位」上の方まで水を入れてください。
3. タンク内部に約 80g のクエン酸を入れ、はしなどで混ぜて溶かした後、30 分ほど通電してください。
4. コンセントを抜き、30 分ほどお待ちください。
5. 排水し、残っている汚れを柔らかいスポンジ等でこすりとった後、よくすすいでください。
6. 取り出した部品を庫内に戻してください。
※クエン酸は食用にも使用されている安全な薬品ですが、絶対に食べないでください。
※市販されている、ポットの白い汚れを取る薬品もご利用いただけます。その場合は取扱説明書に従ってください。



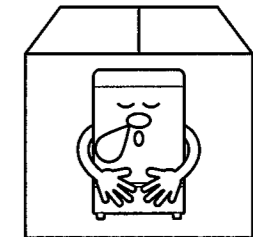
5. 保管のしかた

本体を長期にわたりご使用にならない場合、以下の手順で保管してください。

1. 庫内の掃除、トレイの掃除、本体外側の掃除をおこなってください。(「4-2 毎日のお手入れ」参照)
2. ドアを開放したまま 1 日おいて庫内および本体外側を十分に乾燥させてください。
3. 電源コード、アース線を束ねてください。



4. ダンボール箱に収納し、保管してください。
※湿気が少なく、気温が 0℃以上の場所で保管してください。部品の劣化の原因になります。



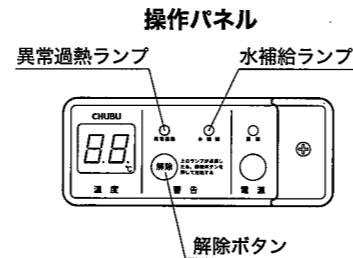
本体は、取扱説明書に記載した条件で保管してください。条件外で保管されると事故の発生原因になります。

6. 困った時は

6-1 エラー表示

■水補給ランプが点滅し、警報ブザーが鳴ったとき

1. 操作パネルの解除ボタンを押してください。
(警告ブザーのみ止まります)
2. 水を「適量水位」上面まで補給してください。
(水補給ランプが消滅し、今までどおり使用できます)



3. 上記の水を補給しない状態が5分間続くと「L.O.」を表示し、ヒーターへの電力供給を完全停止します。
4. 「2」のように水を補給してください。
5. リセットのため、電源ブレーカーを一旦「OFF」にし、再び「ON」にしてください。
6. 電源ボタンを押してください。今までどおり使用できます。

■異常過熱ランプが点滅し、警報ブザーが鳴ったとき

「O.H.」→過熱状態です。

1. 操作パネルの解除ボタンを押してください。(警告ブザーのみ止まります)
2. 異常過熱ランプが消滅してから、電源ボタンを押してください。今までどおり使用できます。

■下記の表示で点滅し、警報ブザーが鳴ったとき

「E.1」 ~ 「E.4」→製品内の部品の故障です。

1. 操作パネルの解除ボタンを押してください。(警告ブザーのみ止まります)
2. コンセントを抜くか、または電源ブレーカーを「OFF」にしてください。
3. お買い上げの販売店、または最寄りの各営業所までご連絡ください。

6. 困った時は

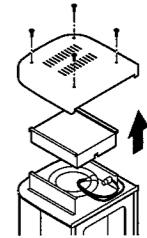
6-2 蛍光灯がつかない場合

蛍光灯がつかないときは、2つの原因が考えられます。下記の手順を実施してください。

- ① 蛍光灯及びグローランプの寿命 (蛍光灯、グローランプは消耗品です)
- ② 蛍光灯ソケット及びグローランプの取り付けゆりみ

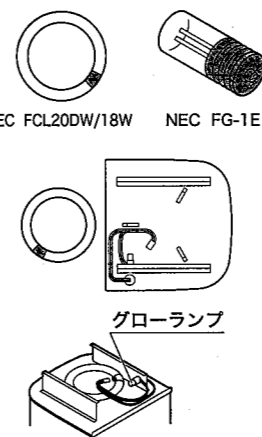
準備

- ① 電源と電源ブレーカーを「切」にし、電源プラグをコンセントから必ず抜いてください。
- ② 天カバーを止めているネジ4本をドライバーで外し、天カバーを上を持ち上げながら、本体から取り外してください。
- ③ 蛍光灯反射板を取りはずしてください。



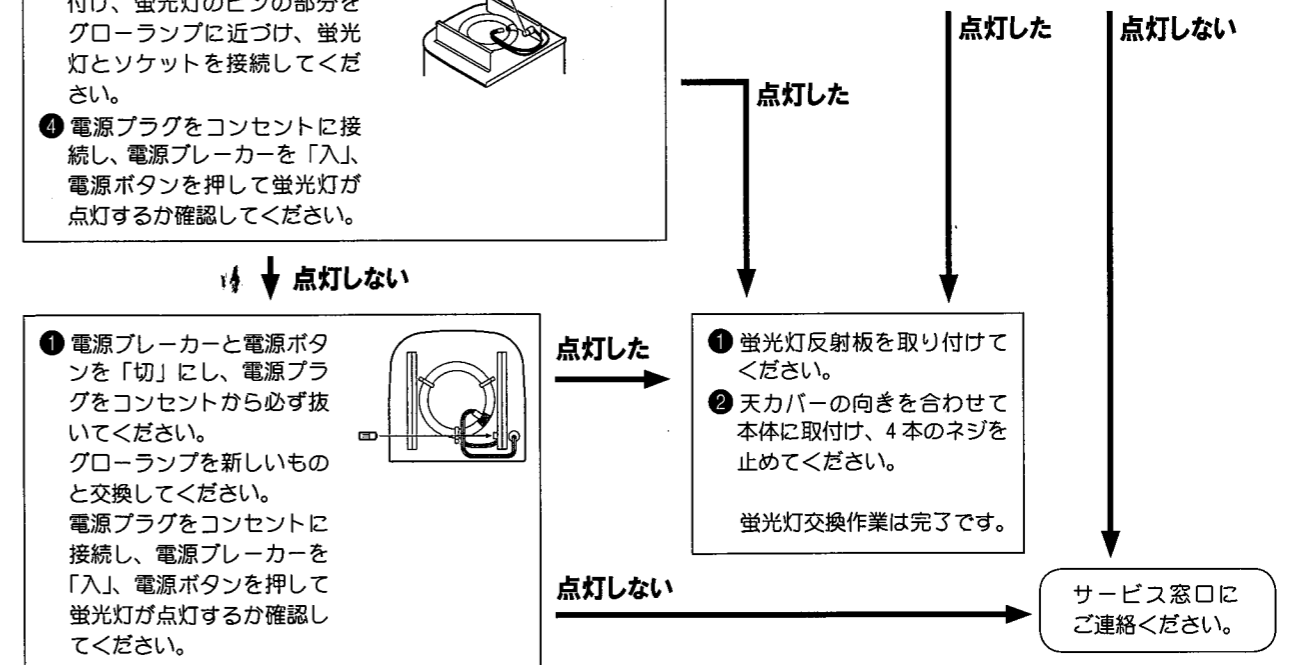
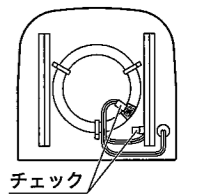
① 蛍光灯及びグローランプの交換方法

- ① 新しい蛍光灯または、グローランプを用意してください。
NEC FCL20DW/18W NEC FG-1E
- ② 蛍光灯からソケットを抜き、支持金具から取り外してください。
- ③ 新しい蛍光灯を支持金具に取付け、蛍光灯のピン部分をグローランプに近づけ、蛍光灯とソケットを接続してください。
- ④ 電源プラグをコンセントに接続し、電源ブレーカーを「入」、電源ボタンを押して蛍光灯が点灯するか確認してください。



② 蛍光灯及びグローランプの取り付けゆりみの確認方法

- ① 蛍光灯ソケット及びグローランプの取り付けがゆるんでいないか確認してください。
- ② 電源プラグをコンセントに接続し、電源ブレーカーを「入」、電源ボタンを押して蛍光灯が点灯するか確認してください。



困った時は

困った時は

6. 困った時は

6-3 その他の困った時は

トラブル	原因	対策
全く電源が入らない場合	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	コンセントを差し込んでください
	漏電ブレーカーが「切」になっていませんか？	漏電ブレーカーを「入」にしてください
	電源が「切」になっていませんか？	電源ボタンを押してください
	水位が「要給水」以下になっていませんか？	「適量水位」上の方まで給水してください
	お店のブレーカーやヒューズが切れていませんか？	ご自分で直せない場合、お近くの電気会社で修理を依頼してください
	コンセントの差し込みがゆるくなっていませんか？	
温度が上がらない場合	ドアが開いてませんか？	ドアを閉めてください。
	金属カバーからお湯があふれていませんか？	電源を切り、「適量水位」になるまで排水口からお湯を捨ててください。
	立ち上がり時間が不足していませんか？	もう少ししばらくお待ちください。
	オープン等の熱源の近くに設置していませんか？	熱源から離してお使いください
	吹きさらしの場所に置いてませんか？	外気を遮断するようにしてください
	本体が、大きく傾いていませんか？	本体が水平になるように置いてください
水がもれる場合	給水量が多くありませんか？	電源を切り、「適量水位」になるまで排水口からお湯を捨ててください。
	給水のとき、水をこぼしませんでしたか？	水をふき取って様子をみてください
	排水キャップがゆるんでいませんか？	排水キャップを確実にしめてください
	ドアと本体の間に、なにかはさまっていませんか？	はさまっているものを取り除いてください
漏電ブレーカーが何度も働いたとき	漏電ブレーカーを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げまたはサービス窓口までご連絡ください。	
本体を落下させてしまったとき		
本体から煙がでたとき		
本体が焦げ臭いとき		

7. 仕様書

商品名	蒸し器：FMH01A
項目	
外形寸法	440mm(幅) × 450mm(奥) × 725mm(高)
製品重量	28kg
定格電源	100V AC, 50/60Hz
定格消費電力	920W
ヒーター	900W
蛍光灯	20W
定格電流	9.2A
内容積(中華まんの数)	68 ^{1/2} (45個収納)
棚数	5段
棚サイズ	340mm × 340mm
安全装置	漏電遮断機、過熱防止装置
使用温度範囲	5℃～40℃
付属品	トレイ 5個
	蒸発フタ 1個
	断熱ケース 1個
	インナーガラス 1枚

8. アフターサービス

- 保証書はお買い上げの販売店でお渡しします。記載内容をご確認の上大切に保管してください。紛失されても再発行は致しません。
- 保証書にお買い上げ日、販売店など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げ店にお申し出ください。
- 万一、故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理をいたします。
- 詳細は保証書をお読みください。
- 保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売店、または最寄りの各営業所までご連絡ください

お客様へお願い

この度は「蒸し器」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
本製品に付属してある「取扱説明書」に記載してある内容に一部不備が、
ございましたので下記追加記述をいたします。
よろしくご理解のほど、お願い申し上げます。

○ P12 「6-1 エラー表示」

■ 異常過熱ランプが点滅し、警報ブザーが鳴ったとき。

- 1.操作パネルの解除ボタンを押してください(警報ブザーのみ止まります。)
- 2.電源ブレーカーを「OFF」にし、30分間ほどそのままの状態にしておいてください。
- 3.電源ブレーカーを「ON」にしてください。
- 4.電源ボタンを押してください。今までどおり使用できます。